

5 指導計画（6時間計画）

学習内容	評価規準			
	関心・意欲・態度	社会的思考・判断	資料活用技能表現	知識・理解
テーマを設定し、調査方法を考えよう！（1時間）	我が国の歴史の流れと地域の歴史に対する関心をもち、意欲的に追究しようとする。			
テーマについて調べよう！（2時間）		講師からの聞き取りを通して我が国と地域の歴史を多面的・多角的に考察できる	様々な資料を収集し適切に選択して活用することができる。	
調べたことをまとめ、発表の準備をしよう！（1時間）		時代の移り変わりや地域の具体的な事柄と我が国の歴史との関わりを多面的・多角的に考察できる。	調査、考察した結果や過程を適切にまとめることができる。	我が国の歴史の流れにおける時代の移り変わりに気づくとともに、身近な地域の歴史との関わりの中で我が国の歴史を理解できる。
発表会を開こう！（2時間） 本時 2 / 2	グループの仲間と協力して、発表活動を成功するために意欲的に取り組む。		調査、考察した結果や過程を分かりやすく発表できる。	

6 本時の指導「郷土史発表会」

(1) 本時について
 本時は地域の歴史についてグループごとに調べたことを発表する時間である。したがって、第一の評価のポイントは、グループで役割分担をして、意欲的に、調べたことを聞き手に分かりやすく説明できるかどうかである。評価の方法は教師による評価と生徒による評価を行うことで、評価に客観性を持たせた。評価の2つ目は本時が本単元の最後の時間であることから、何が理解できたか、である。評価の方法はクロスワードパズルと感想記入を中心とした。クロスワードパズルでは地域の歴史の重要語句を教科書で取り上げられている時代を移り変わりと関連づけて理解できたかがポイントとなる。発表については準備の段階で全員が目標を達成できるように支援する。クロスワードと感想記入は机間巡視をしてつまずきの原因を見つけ、全員が目標を達成できるように支援していく。

(2) 本時の目標（評価規準と具体的評価規準）

	学習活動における評価規準	具体的評価規準		Cへの支援方法	評価方法
		A 十分に満足できる	B おおむね満足できる		
関心意欲態度	グループの仲間と協力して、発表活動を成功するために意欲的に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 一人一役で分担し、一生懸命または堂々とした態度で発表している。 全員に記入させた相互評価の集計で、過半数の生徒がAと評価している。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表を一人一役で分担して行っている。 全員に記入させた相互評価の集計で、過半数の生徒がB以上の評価をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> どのように発表するかを考えさせたり、発表原稿の準備、役割分担をしようアドバイスする。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師による観察 評価カード
資料活用の技能表現	我が国の歴史の流れと地域の歴史に関して調査、考察した結果や過程を、分かりやすく発表できる。	<ul style="list-style-type: none"> 追究した過程や結果を端的にまとめ文字だけでなく絵や写真などを活用して視覚化して表現している。 全員に記入させた相互評価の集計で、過半数の生徒がAと評価している。 	<ul style="list-style-type: none"> 追究した過程や結果を端的にまとめ、文字で表現している。 全員に記入させた相互評価の集計で、過半数の生徒がB以上の評価をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表の準備の段階で、出来事についてうまくまとめることができないグループには、原因、経過、結果の3つの視点で考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師による観察 評価カード
知識・理解	我が国の歴史の流れにおける時代の移り変わりに気づくとともに、身近な地域の歴史との関わりの中で我が国の歴史を理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> クロスワードパズルができる。 我が国の歴史の流れにおける時代の移り変わりと関連づけて、身近な地域の歴史について述べている。 	<ul style="list-style-type: none"> クロスワードパズルができる。 複数の時代の、身近な地域の歴史について分かったことを、断片的にはあるが述べている。 	<ul style="list-style-type: none"> 机間巡視をして支援する。 複数の時代について分かったことを書くようにアドバイスする。 	<ul style="list-style-type: none"> クロスワードパズル 生徒の感想

(3) 研究テーマとの関わり

本時の指導にあたり、研究テーマとの関わりで工夫したところは次の通りである。

(ア) 基礎・基本の内容の厳選

本時は発表の時間であると同時に本単元の最後の時間であることから、3つの観点とした。内容は評価規準で示したとおりである。

- (イ) 教材、展開の工夫
 自作教材はクロスワードパズルである。楽しみながら基礎・基本が定着できるよう工夫した。展開では発表の意欲を高めるための生徒による相互評価、地域の歴史への興味・関心を高め、思考力を養うための質疑応答、社会人講師の講話を設定した。
- (ウ) 意欲を高める工夫
 生徒個々の興味・関心による課題の設定、生徒による相互評価、社会人講師の講話、クロスワードパズルである。
- (エ) 指導形態の工夫
 本単元は調べ学習であり、目標に迫るための形態は、生徒の発達段階を考慮しグループ学習が最適と考えた。しかし最終的には個にかえたいと考え、感想記入の場面を設定した。
- (オ) 定着を図るための工夫
 クロスワードパズルと感想記入である。なお、表現力については準備の段階で全員が目標を達成できるよう支援した。

(4) 本時の展開

段階	学 習 内 容	学 習 活 動	指導上の留意点・評価	準備
導入 3分	1 前時の確認 2 課題の設定 大迫の歴史を究めよう!	・本時は前時の続きであることを全体で確認しあう。	・前時の確認は、前時に発表したグループの資料を掲示して行う。	前時の発表グループの資料
展 開 35分	3 学習方法の確認 4 発表と質疑応答 (4) 稗貫氏の統治 (5) 稗貫氏の滅亡 (6) 南部氏の統治 5 相互評価 6 社会人講師の講話	・学習方法を把握し、見通しを持つ。 ・グループごとに発表する。 (4) 稗貫氏の統治について調べたことを発表する。 評価カード記入 (5) 稗貫氏の滅亡について調べたことを発表する。 評価カード記入 (6) 南部氏の統治について調べたことを発表する。 評価カード記入 ・発表に対して質疑応答を行い、理解を深めあう。 ・各自、一番良い発表をしたと思うグループの作品に、ポストイットカードを貼る。 ・社会人講師の話に興味深く聞いて、大迫の歴史についてさらに理解を深める。	・相互評価、感想記入用紙を配布する。 ・各グループの発表時間は5分とする。 生徒による相互評価は1分とする。 大 役で分担し、生懸命または堂々とした態度で発表しているか。(関心意欲態度) 追究した過程や結果を端的にまとめ文字だけでなく絵や写真などを活用して視覚化して表現しているか。(資料活用技能表現)	相互評価記入用紙 感想記入用紙 本時の発表グループの資料 ポストイットカード
終 結 12分	7 本時のまとめ (1) クロスワードパズル (2) 感想記入 (3) 感想発表	・クロスワードパズルに意欲的に取り組み、日本の歴史及び地域の歴史のキーワードを確認する。 ・分かったことを感想用紙に記入する。 ・相互評価と感想を発表する。	・机間巡視を行い、つまづいている生徒に支援する。 ・机間巡視を行い、感想がB以上になるように書き方をアドバイスする。 パズル、相互評価、感想用紙を回収し、事後、評価する。(知識・理解、) (意欲・関心・態度) (資料活用技能表現)	

「大迫の歴史」クロスワード

を組み合わせれば、花巻地方の方言（知らないと、はずかしいよ）

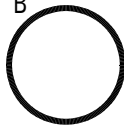


1年B組 _____ 番名前 _____

【タテのかぎ】

- 1 立石、小田などの遺跡は _____ 文時代。
- 2 鎌倉時代からこの地域を支配したのは _____ エヌキ氏。
- 3 平泉を攻め滅ぼした征夷大將軍は源 _____。
- 4 鎌倉時代の舞の様式をとどめる大迫町の伝統芸能は、早池峰 _____。
- 5 修理田、川原田など、江戸時代に田を開墾した地名が残る _____ ガモリ地区。
- 6 稗貫郡が設置される前の東北地方の蝦夷の長は、_____。
- 7 弥生時代の遺跡として有名な、_____ クチ遺跡。
- 8 昔、八木沢、金沢、猫底などで採れた地下資源は、_____。
- 9 奥州藤原氏の本拠地は _____ イズミ。

【ヨコのかぎ】

- A 稗貫氏家臣、亀ヶ森氏の子孫、山屋氏を先祖とする皇太子妃は _____ さま。
- B 宿場町三町として栄えた上町、仲町、_____ 町。
- C 江戸時代以前から続く、大迫町の市日は _____ の日。
- D 稗貫氏（中條氏）は、鎌倉幕府から稗貫郡の _____ に任命されて、やってきた。
- E 江戸時代、百姓一揆の中心人物で処刑された人を供養した天保 _____ の碑。
- F 合石、地元の方は、アセ _____ という。

1	B		3	4	5
					
	C	8			
	2				6
A				F	
					
D			7	9	
E					

こたえ

単元名 身近な地域の歴史 「大迫町の歴史を究めよう！」

グループ発表会審査用紙

1年B組 _____ 番
審査員名 _____

「鎌倉～室町時代の大迫・稗貫氏の治世」グループの発表について

1 発表の態度 -----	A	B	C	コメント
2 レポートの見やすさ -----	A	B	C	
3 説明のわかりやすさ -----	A	B	C	

「安土・桃山時代の大迫・稗貫氏の滅亡」グループの発表について

1 発表の態度 -----	A	B	C	コメント
2 レポートの見やすさ -----	A	B	C	
3 説明のわかりやすさ -----	A	B	C	

「江戸時代の大迫・南部氏の治世」グループの発表について

1 発表の態度 -----	A	B	C	コメント
2 レポートの見やすさ -----	A	B	C	
3 説明のわかりやすさ -----	A	B	C	

単元名 身近な地域の歴史 「大迫町の歴史を究めよう！」

感想記入用紙

今日の授業で分かったこと、印象に残ったことを書きましょう！
